

8/1
(日)

北薩摩観光物産展 長島の魅力いっぱい!

8月1日、薩摩川内市で北薩摩観光物産展が開催され、町内事業所のかたがたが参加しました。

これは、川内駅コンベンションパークがグランドオープンすることに伴い開催され、北薩摩地域3市2町の特産品などを販売することで、販路拡大および地域への誘客促進を図るために行われました。

長島町からは獅子島4漁業集落や浜のかあちゃん、丸英ファームが参加し、来場者へ町の魅力を発信しました。

同物産展には塩田康一県知事も来場し、生産者から特産品の説明などを受けていました。



特産品のイワガキに興味を示す来場者ら

8/3
(火)

山下泰士さんが青年漁業士に認定 水産業にさらなる活力を

優れた漁業活動や後継者育成活動に意欲的に取り組んでいる漁業者を、県が認定する青年漁業士に東町漁協の山下泰士さん(薄井)が認定されました。

山下さんはブリやサバの養殖を営み、令和2年度県青年・女性漁業者活動実績発表会では取り組みについて発表しました。また、同漁協青壮年部長として種苗放流や海岸清掃、高齢者施設表敬訪問なども取り組み、本町の水産業に貢献されました。

8月3日、川添健町長に認定報告した山下さんは「青年漁業士としてこれからも水産業の発展に貢献

し、魅力的な仕事とってもらえるよう活動していきたい」と抱負を述べました。



認定報告をした山下さん(写真中央)

8/5
(木)

防護服・防護具の着脱説明会 最大限の配慮を

8月5日、町開発総合センターで葬儀関係者向けに防護服と防護具の着脱説明会が開催されました。



説明を受ける関係者ら

新型コロナウイルス感染症により大切な人を失った遺族のかたがたは、その最期の場面を通常のかたちで迎えることができない状況にあります。

少しでも安全・安心に最期の場面を迎えられるよう、葬儀関係者のかたがたが防護服や防護具

を適切に使用してリスクを軽減する目的で開催されました。

関係者らは着脱方法や使用済防護服の処理など熱心に講習を受け、多数の質問が出されていました。